

「専門家からの助言」と「Z世代の意見」を反映

北九州市公式 SNS を「6カテゴリー12 アカウント」に集約！

これまで北九州市では、各部署が組織や事業に応じて SNS アカウントを開設し、気軽に情報発信を行うことができるツールとして活用してきました。その結果、300ものアカウントが存在し、「欲しい情報がどのアカウントで発信されているのかわからない」という課題が生じていました。

このような課題を解決し、効果的な情報発信を行うために、ソーシャルメディアのスペシャリスト集団である株式会社 g a a b o o*1 の専門家の助言や、SNS ネイティブである Z 世代職員の意見を取り入れ、アカウントの再編を実施しました。

その結果、特定のユーザーへの発信を行うほうが効果的と考える 208 アカウント（区や施設など）を除く 92 アカウントについて、令和6年4月から6つのカテゴリーに集約し、「北九州市の情報発信に関する公式 SNS アカウント」として計 12 アカウントで運用することとしました。

組織別・事業別ではなく、投稿する内容に適したカテゴリー別に管理体制を集約して情報発信を行うことで、欲しい情報を効果的に届けられるよう運用してまいります。

【集約前】



精査

各アカウントの投稿内容、頻度などを精査

分類

特定ユーザーへの発信を行う方が効果的な 208 アカウントを独立管理とする

廃止

残りの 92 アカウントを投稿内容によって 6 カテゴリーに集約し、80 アカウント廃止

【集約後】



■ 期待できる効果

① 縦割り脱却！で分かりやすい情報発信

各部署が、組織別・事業別ではなく、投稿内容に合ったカテゴリーのアカウントで投稿を行うとともに、統一感のあるアイコンを使用することで、メッセージ的にも視覚的にもユーザーに分かりやすい情報発信に努めます

② 「選択と集中」で情報発信力をパワーアップ

フォロワー数の多いアカウントをメインのアカウントとして選択し、カテゴリーごとに集約することで、発信力・拡散力の強化を図ります。

③ 組織を超えたスクラムでクオリティアップ

管理体制を 6 カテゴリーに集約するとともに、担当者の連携体制を新たに構築し、課題共有や投稿の検証等を行うことで、投稿クオリティの向上を目指します。

*1 株式会社 g a a b o o

ソーシャルメディアのスペシャリスト集団として、SNS コンサルティング&マーケティング支援事業、IT コンサルティング&DX ソリューション事業などを展開。2024 年 2 月に発売された『地球の歩き方 北九州市』の出版プロジェクト及び一連の PR プロモーションを主導するなど地方自治体支援や観光業支援にも積極的に取り組む。

【お問合せ先】市長公室 広報戦略課

担当：西田（課長）、野崎（係長）電話：093-582-2236